



# 清末公園愛護会

今回のまちの主演は、第30回「みどりの愛護」功労者国土交通大臣表彰を受賞した清末公園愛護会を紹介します。



▲協力して草を集める会員の皆さん

**40年間  
仲間と共に  
草取りを続けて**

**憩いの場所での活動**

住宅に囲まれた小高い場所にある清末公園。清末八幡宮と清末保育園に囲まれ、地域の方がたくさん訪れる憩いの場所となっています。朝、ここに草取り鎌や草刈機、グラウンド・ゴルフの道具を持って集まってくる人たちがいます。清末公園愛護会の皆さんです。集まった皆さんは、和気あいあいとした雰囲気、鎌や草刈機で草を刈り、刈り終わった草を熊手で集めて、袋に入れていきます。一気に草を取り尽くすのではなく、時間が来たら作業は終了です。みんなでラジオ体操をした後、グルー

プに分かれ、グラウンド・ゴルフがスタート。歓声やにぎやかな声が公園に響きます。

清末公園愛護会では、このような活動を週に3回行っています。夏は草が伸びるのが速く、何度も草刈りをしています。日中は暑いので、早朝や夕方に草刈りをするのも、秋は落ち葉が多く、葉を集めるのが大変ですが、みんなで協力して作業をします。

スポーツ振興会の方や保育園の方と一緒に作業をすることもあります。また、公園だけでなく、清末人憩いの家の周辺の掃除や剪定も行っています。

## 功労者国土交通大臣賞を受賞

こうした活動が認められて、今年5月、清末公園愛護会は第30回「みどりの愛護」功労者国土交通大





# まちかどボイス

今月のテーマ  
この秋の目標！



◀会長の猪原さん「これから新しい人にも入ってもらって、継続して行きたいですね」



▶グラウンド・ゴルフにも力が入ります。夏は暑いので、木陰を回る林間コースを作っています。

臣表彰を受賞しました。この賞は、花と緑の愛護の功績をたたえ、表彰されるものです。今年は、全国105団体が受賞しましたが、県内では清末公園愛護会が唯一の受賞となりました。

「これまで、地道にやってきたことで、このような大きな賞を頂くなんて、すごく驚きました。みんなとても喜んでいきます」と会員の方は笑顔で話します。「運動を始めてみてはと誘われて、自分自身のためと、地域やみんなのためと思って、70歳から始めました。できる範囲で頑張りたいです」

## 40年間続いた秘訣

清末公園愛護会の活動は、今年で40年目。これだけ長く続いた秘

訣はあるのでしょうか。会員の皆さんに、話を伺いました。「90歳になります。家でじっとしていると弱るので、ここに来ています。話をすると若返ります」体の調子が悪くて、ずっと家にいた時期がありました。ここに来るようになって、元気になりました。他の用事があっても、こちらを優先して来ています。仲間と一緒に、公園をきれいにして人に喜ばれ、グラウンド・ゴルフも楽しんでいることが長続きの秘訣です。

きれいにするから人が集まり、人が集まるからきれいになる。そんな良い循環で、清末公園は地域の皆さんに愛されています。これからも清末公園愛護会の活動は続きます。

## 編集後記

- 特集「地域と共にある学校」。学校を支援する地域の方の熱い思いに感動。私も小学生の息子がいるので、まずはPTA活動を頑張ろうと思いました！（わ）
- カメラは雨に弱いので、天気が気になります。私が「晴れてくれ」と強く願えば願うほど雨が降ります。カメラの防水を強化します。（き）
- アイドルに会う機会に恵まれ、容姿はもちろん、歌の上手さ、キレイな踊りに感動しました。どう頑張っても踊れなかった高校時代を思い出します。（ひ）